

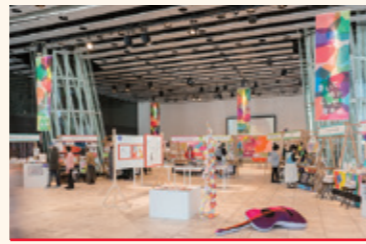
障害と芸術文化のブース

障害のある人たちに芸術文化活動の場をひらいている個人団体がヤタイ方式で登場、来場者と交流します。バレンタイン&ホワイトデーのギフトにぴったりのスイーツ、アート&クラフトを集めたポップアップショップ「ひだまりのギフト展」も同時開催します！

参加団体

アート・インクルージョン（仙台市）、アートスペースばく／ぼーだれすアートくらぶBAC せんだい（仙台市）、アトリエ北斗七星（岩沼市）、アートワークショップすんぶちよ（宮城県）、奏海の杜（登米市）、きゅう（石巻市）、生涯発達支援塾TANE（宮城県）、ソーシャルビレッジ 仙台（仙台市/多賀城市）、多夢多夢舎中山工房（仙台市）、展示ギャラリー「く・ら・ら」/自由工房「う・ら・ら」/多目的交流スペース「土音（どん）」（石巻市）、NOZOMI PAPER Factory（南三陸町）、ポラリス「こう・ふく」アトリエ（山元町）、ペンギンズアート工房（石巻市）、manabyCREATORS（仙台市/名取市）、わらしべ舎羽黒台工房（仙台市）、Wonder Art Studio/ARTS for HOPE（宮城県） 他

令和3年度 宮城県障害者芸術文化活動支援業務（運営：特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン）



ニューカマーセブン

宮城県内に住むニューカマー7人の作品を紹介します。

参加作家

伊藤爽太、日下真由美、佐藤琉星、鈴木達朗、Reiko、渡辺克夫 他

令和3年度 宮城県障害者芸術文化活動支援業務（運営：特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン）



佐藤琉星



鈴木達朗



渡辺克夫

SHIRO Atelier & Studio -とものつくる芸術劇場-

【みんなでつくるよ広場の人形劇】

人形たちが集まって、どうやら劇場を飛び出す計画を立てているようです。泣いたり笑ったり、いろいろな表情を見せる人形たちのパレードをお楽しみください！

▶ 2月5日(土) 13:00～ パレード出発

【アトリエつくるて】

おとなも子どもも一堂に集まり、それぞれの“つくる”を見たり聞いたりする「アトリエつくるて」。今回は作品展とギャラリーツアーにチャレンジします。これは一体なんだろう？ どんな風に見えるかな？ 十人十色な作品たちに出会うと、みなさんもなにかつくりたくなるかも！？

▶ 2月5日(土) 14:00～ ギャラリーツアー（申込不要、直接会場にお集まりください）

会場では活動のドキュメントを上映します！（映像：福原悠介）

2021年度仙台市文化プログラム（主催：特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン、公益財団法人仙台市市民文化事業団、仙台市）



としょかん・メディアテークによる バリアフリー資料展示

読書には、紙に印刷された文字を読むだけではない、いろいろな楽しみ方があるのを知っていますか？ せんだいメディアテークと仙台市図書館が持っているバリアフリー図書や読むための機器、行っているサービスについて紹介します。

主催：仙台市図書館、せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団）



2015年度
としょかん・メディアテークフェスティバル
「ふれる読書、きく読書——バリアフリー資料展示」

スープノアカデミア

いつでもだれでも学べる社会をめざして、「生涯学習ってなんだろう？」「私たちが学びたいことってなんだろう？」そんな思いから始まった、スープノアカデミア。知りたい、話したい、学びたい、を叶えたい思いで、全部で8回の学びの場を創ってきました。みんなが知りたい分野から、地域の専門家をお呼びしたり、一緒に考えたりという試行錯誤の5カ月間。一緒に学んだメンバーが今回の取り組みについて発表し、「障害のある人と生涯学習」をテーマにしたフォーラムを行います。

日時 2月6日(日) 【第1部】14:00-15:00 … スープノアカデミア成果発表会
14:00～17:00 【第2部】15:20-17:00 … 障害のある人の生涯学習を考える

場所 7階スタジオシアター及びオンライン（YouTubeライブ）
会場に参加…要申込（定員70名）/オンラインから参加…申込不要 参加無料

対象 障害のある人と家族・支援者、福祉事業所の方、特別支援学校・学級の方、
市民センターなどで社会教育に関わる方 など



【第1部】スープノアカデミア成果発表会 [14:00～15:00]

- 1 話題提供「障害者の生涯学習施策」
>>> 清重隆信（文部科学省障害者学習支援推進室長）
- 2 スープノアカデミアの紹介
「学びたい！から出発した取り組み方と場作りについて」>>> はん
- 3 参加して学んだこと・伝えたいこと
「恋愛講座とお金の講座で超ハッピー！」>>> 武田愛
「4コマ漫画『仙台七夕』『SNS』のコト」>>> あらいまゆみ
「コミュニケーションの壁とインクルーシブ」>>> まい
「選挙の大切さとオンライン参加のメリット」>>> 渡邊貴裕
「コロナ研究で想った『わたし』のこと」 他

さまざまな方法で、
参加して感じた思いを
伝えます。



【第2部】障害のある人の生涯学習を考える [15:20～17:00]

- 1 事例報告1「若い青年教室のあゆみと活動内容」
>>> 仙台市生涯学習支援センター
- 2 事例報告2「福祉センターが取り組む『チャンスの種まき教室』『出前教室』
～ポッチャ・わくわくダンス・書道楽など～」
>>> 鈴木妙、佐々木明子（宮城県障害者福祉センター）
- 3 視察報告「選択肢を増やすための地域連携/大学の取り組み」
>>> 伊藤光栄（NPO法人エイブル・アート・ジャパン）
- 4 ディスカッション「取り組みを拡げていくために必要な視点とは？」
>>> 井口啓太郎（文部科学省） 石井山竜平（東北大学）
田口ひろみ（NPO法人ポラリス/山元町） 太齋京子（NPO法人奏海の杜/登米市）

進行：櫻井育子（生涯発達支援塾TANE）
柴崎由美子（NPO法人エイブル・アート・ジャパン）

お申込み方法

会場に参加ご希望の方は、WEBサイト内の申し込みフォーム、または下記の必要事項をご記入の上、裏面のお問い合わせ先まで郵送・電話・FAX・メールにてお申込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。定員を超えてご希望に添えない場合のみ、ご連絡いたします。

- 必要事項
- ①お名前（ふりがな）
 - ②所属・活動
 - ③連絡先（居住市町村名、電話番号・FAX・Email）
 - ④同伴者の有無、必要なサポートなど

主催：文部科学省令和3年度「学校卒業後における障害者の学びの支援に関する実践研究事業」（特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン）
共催：仙台市教育委員会、せんだいメディアテーク（公益財団法人仙台市市民文化事業団） 協力：生涯発達支援塾TANE、一般社団法人NOOK

YouTubeライブの参加方法

プログラムの開始時間になりましたら、当事務局のWEBページでお知らせするライブ配信のリンクからご覧ください。

→ <http://soup.ableart.org/>

申込フォームはこちら



会場 **せんだいメディアテーク**
〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1

交通案内

【徒歩の場合】

○仙台駅より約20分

【地下鉄の場合】

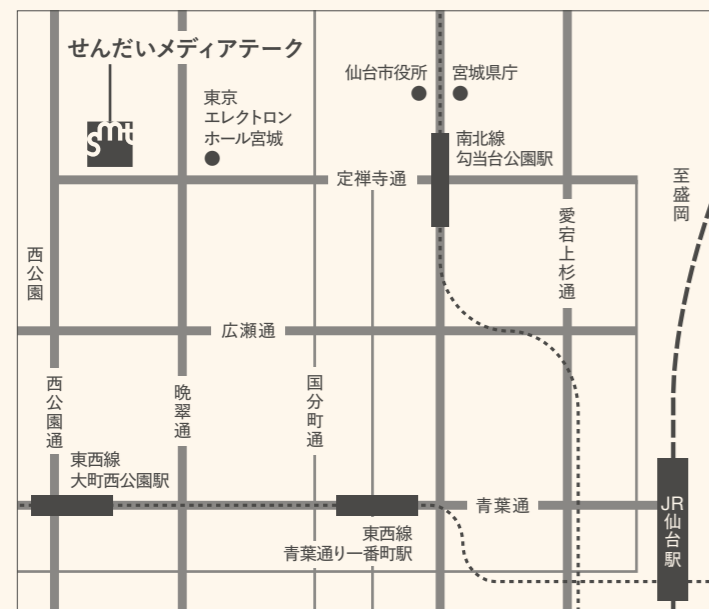
- 南北線勾当台公園駅下車、
「公園2」出口から徒歩6分（約450メートル）
- 東西線大町西公園駅下車、
「東1」出口または「西1」出口から徒歩13分
- 東西線青葉通一番町駅下車、
「北1」出口から徒歩15分

【バスの場合】

○仙台市営バス仙台駅前60番
（仙台TRビル前・地下鉄仙台駅「中央2」出口前）のりばから
「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行きで約10分、
メディアテーク前下車

【駐車場】

せんだいメディアテークのウェブサイトをご覧ください。
→ <https://www.smt.jp/smt/facilities/service/#03>



新型コロナウイルス感染対策について

体調のすぐれない方はご来館をお控えください・マスク着用、手指消毒、咳エチケットにご協力ください・入場人数を制限する場合があります・感染状況に応じてイベントの内容を変更する場合があります。

お問い合わせ

特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン東北事務局
〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目3-22 第五菊水ビル3階

【TEL】070-5328-4208
【FAX】022-774-1576
【Email】soup@ableart.org
【WEB】<http://soup.ableart.org>



第4回
障害のある人と
芸術文化活動に
関する大見本市

障害のある人の
芸術文化活動を
きく、みる、しる5日間

2022年
2月4日(金)～8日(火)
10:00～18:00

会場
せんだいメディアテーク
1階 オープンスクエア

きいて、
みても、
しって、
見本市。



さあ、見本市でたくさんの人・モノ・ことに出会いませんか。「障害のある人と芸術文化活動」に関する多様な個人・団体・活動を紹介するこの見本市。表現する人たちの様子を知りたい、芸術文化活動の機会や場を探している、活動の相談先を探しているなど、次の一歩を踏み出すヒントとして、各プログラムをお楽しみいただき、新たな出会いの場となれば幸いです。